

2025 年 8 月 7 日

「日建連表彰 2025」 「BCS賞」15 件および「土木賞」12 件 全 27 件の受賞案件を決定

一般社団法人日本建設業連合会（会長：宮本洋一（清水建設 相談役）、以下「日建連」）は、2025 年 8 月 4 日に開催した日建連表彰委員会において、「日建連表彰 2025」の受賞案件として、BCS 賞 80 件、土木賞 44 件の応募の中から、「第 6 6 回 BCS 賞」15 件および「第 6 回土木賞」12 件（特別賞 2 件を含む）の全 27 件を決定しました。



「日建連表彰」：60 年の長きにわたり優れた建築物を表彰してきた「BCS 賞」、および、生活、経済を支える社会基盤である土木構造物の施工プロセスを重視する新たな「土木賞」の二つにより、我が国の建築物の伝統と社会基盤の存在価値を顕彰し、広く後世に残すことを目的に、2019 年に創設された表彰制度です。

・BCS 賞

毎年、優良な建築物を表彰することにより、建築に係わる事業企画の質及び計画・設計、施工、環境、維持管理その他建築技術の進歩向上を図り、もって良好な建築資産を創出し、わが国の文化の進展と地球環境の保全に寄与することを目的とします。

・土木賞

毎年、優良なプロジェクト・構造物を表彰することにより、土木に係わる事業企画の質、及び計画・設計、施工、環境、維持管理、その他土木技術の進歩向上を図り、もって良好な土木資産を創出し、わが国の国民生活と産業活動の基盤の充実に寄与することを目的とします。

受賞案件の詳細についてはウェブサイトにて紹介しています。

<日建連表彰特設サイト>

<https://www.nikkenren.com/sougou/award.html>



<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

日建連表彰 2025 PR 事務局（共同ピーアール株式会社内）

担当：神津・辻 TEL：03-6260-4855 MAIL：nikkenrenaward-pr@kyodo-pr.co.jp

<本件に関する一般お問い合わせ先>

一般社団法人 日本建設業連合会

BCS 賞： 建築・安全環境グループ（佐藤（璃）・齋藤： r.sato@nikkenren.or.jp, m.saito@nikkenren.or.jp）

土木賞： 土木グループ（五十嵐・北浦： igarashi@nikkenren.or.jp, kitaura@nikkenren.or.jp）

表彰全般： 総合調整グループ（遠藤・江川： endo@nikkenren.or.jp）

（一社）日本建設業連合会
東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館

■日建連表彰2025 受賞案件一覧（五十音順）

【第66回BCS賞】15件

建物名	所在地
・茨木市文化・子育て複合施設 おにクル	大阪府茨木市
・エディオンピースウイング広島（広島サッカースタジアム）	広島県広島市
・大阪中之島美術館	大阪府大阪市
・OM07 大阪 by 星野リゾート	大阪府大阪市
・温故創新の森 NOVARE	東京都江東区
・京丹波町役場 新庁舎	京都府船井郡京丹波町
・SAGA サンライズパーク（SAGA アリーナ、SAGA アクア、SAGA スタジアム、ペDESTリアンデッキ）	佐賀県佐賀市
・下瀬美術館	広島県大竹市
・ストローク社屋	富山県滑川市
・タマディック名古屋ビル	愛知県名古屋市
・中外ライフサイエンスパーク横浜	神奈川県横浜市
・東急歌舞伎町タワー	東京都新宿区
・歳吉屋 -BYAKU Narai-	長野県塩尻市
・虎ノ門ヒルズステーションタワー	東京都港区
・古平町複合施設 かなえーる	北海道古平郡古平町

【第6回土木賞】12件（特別賞2件含む）

工事名	所在地
・女川原子力発電所 防潮堤かさ上げ工事	宮城県牡鹿郡女川町～石巻市
・三遠南信自動車道の青崩峠トンネル(仮称)整備事業	長野県飯田市～静岡県浜松市
・新桂沢ダム堤体建設工事	北海道三笠市
・立野ダム建設工事	熊本県菊池郡大津町～阿蘇郡南阿蘇村
・千葉印西エリア洞道新設工事	千葉県船橋市～印西市
・千代田幹線整備事業	東京都千代田区～港区
・東名阪自動車道弥富高架橋(下り線)の大規模更新	愛知県弥富市
・日比谷線虎ノ門新駅(仮称)設置に伴う土木工事	東京都港区
・福島第一原子力発電所 ALPS 処理水希釈放出設備工事	福島県双葉郡大熊町
・北陸新幹線、深山トンネル他	福井県敦賀市
- 特別賞 -	
・新名神高速道路 信楽川橋下部工事	滋賀県大津市
・鳥越川1号砂防堰堤	広島県広島市

※ 詳細は別紙を参照

■日建連表彰2025 都道府県別受賞件数

北海道		宮城県		福島県		東京都		神奈川県		千葉県		長野県		富山県			
2 件		1 件		1 件		5 件		1 件		1 件		2 件※		1 件			
静岡県		愛知県		福井県		滋賀県		京都府		大阪府		広島県		佐賀県		熊本県	
1 件※		2 件		1 件		1 件		1 件		3 件		3 件		1 件		1 件	

※三遠南信自動車道の青崩峠トンネル(仮称)整備事業は、長野県と静岡県の両方でカウントしています

■日建連表彰2025選考過程及び概要

－ 第66回BCS賞 －

今年度で第66回を迎えるBCS賞には、80件の応募がありました。建物用途は複合施設（14件）が最多、次いで、学校施設（10件）、事務所ビル（8件）、その他（7件）、官公庁舎等施設（6件）、劇場、研究所（各5件）、ホテル（4件）、スポーツ施設（3件）、博物館、美術館、商業施設、病院・医療施設、福祉施設、工場（各2件）、図書館、コンサートホール、宗教施設、研修施設、駅・空港・ターミナル、歴史的建造物（各1件）となっています。

BCS賞の選考では、選考委員12名による第一次選考を実施し、通過した作品に対して、選考委員による現地調査と学識委員による専門分野評価を実施します。現地調査における建築主、設計者、施工者等からの実際の作品に即した説明や質疑を踏まえ、選考委員全員による合議での厳正かつ詳細な審査が行われ、受賞作品15件を決定しました。

BCS賞の特色の一つは建築主、設計者、施工者による「三位一体」を重視するところにありますが、今回も、建築主の熱い想いを設計者、施工者がその技術や叡智を結集して具現化した作品が多くありました。

また近年、東京一極集中から地方分散の傾向にあり、BCS賞の裾野の広がりを窺わせる結果となっています。

－ 第6回土木賞 －

今年度で第6回を迎える土木賞には、北海道から九州の全国各地から44件の応募がありました。選考委員10名による第一次選考（書類による選考）を経て、第二次選考（技術専門委員による現地調査及び応募者によるプレゼンテーション）にて厳正な審査が行われ、12件のプロジェクト・構造物（特別賞を含む）を決定しました。

今年度の受賞プロジェクトの特徴として、第1回～5回と同様、土木賞のコンセプトである「施工プロセス」の視点から様々な課題に取り組んだプロジェクトが選定されました。工種別には、トンネル、ダム、橋梁、鉄道、電力施設、砂防堰堤と幅広いプロジェクトが選ばれ、地域別には、北陸、四国を除く各地域で満遍なく選出されました。

各案件とも、その案件の有する課題を克服するために関係者が一丸となって取り組んだ「施工プロセス」において、新工法の採用や、自動化施工やプレキャスト化など様々な工夫による工期短縮の実現、安全性の確保、地域住民との協働による防災対応などが評価されました。高架橋床版取替えといったインフラメンテナンス事業も受賞しています。

■日建連表彰2025 表彰式

日 時：2025年11月28日（金）

表彰式：16：00～17：35

祝賀会：17：45～

※時間は変動の可能性あり

会 場：ホテルニューオータニ東京（東京都千代田区紀尾井町4-1）

■日建連表彰2025 選考委員

(敬称略)

【第66回BCS賞】

氏名	所属
秋元 孝之	芝浦工業大学
有賀 隆	早稲田大学
北 典夫	鹿島建設㈱
小堀 哲夫	㈱小堀哲夫建築設計事務所、法政大学
菅 順二	㈱竹中工務店
手塚 由比	㈱手塚建築研究所
陶器 浩一	滋賀県立大学
中山 貴	㈱石本建築事務所
野口 貴文	東京大学
松村 正人	大成建設㈱
村松 弘治	㈱安井建築設計事務所
矢吹 清一	戸田建設㈱

【第6回土木賞】

氏名	所属
木村 亮	京都大学
岩波 基	㈱岩波地下構造技術士事務所
田島 芳満	東京大学
杳掛 敏夫	国土交通省
野中 賢	㈱日経B P
多田 智	(一社)建設コンサルタント協会
杉山 玄六	(一社)日本建設機械施工協会
河上 清和	日建連表彰委員会土木部会
清水 正巳	日建連表彰委員会土木部会
中田 稔	日建連表彰委員会土木部会